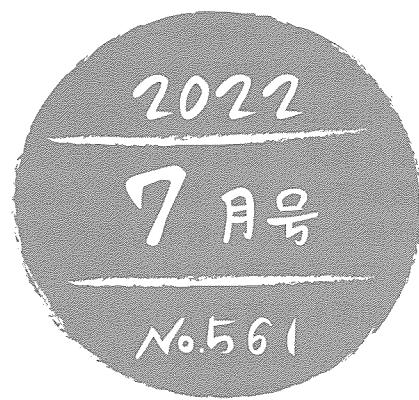


広報

くどやま



柿作りを継承する

～ふるさと納税の取り組みをご紹介～

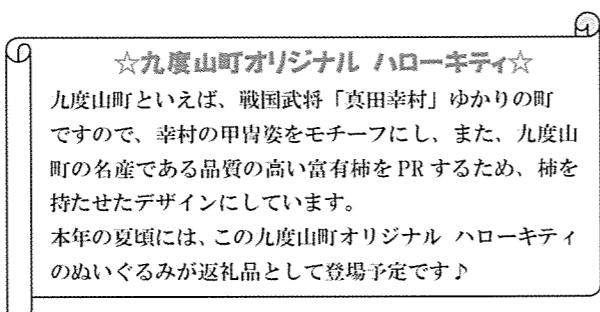


4月20日に、サンリオキャラクターの「ハローキティ」、「ぽこぽん日記」、「ハンギョドン」が、和歌山県の「わかやま共通返礼品応援隊」に就任いたしました。

「共通返礼品」とは、2019年より、ふるさと納税の新制度で返礼品が「地場産品」に限定されることにより、自治体ごとの特産品の差をなくすために導入された新たな仕組みです。この制度を活用することで、複数の自治体がそれぞれの地場産品をシェアして取り扱うことができます。

本町は、共通返礼品を積極的に活用し、令和元年度は約1億2千万円、令和2年度は約1億9千万円、令和3年度は約3億5千万円と寄附額を伸ばしており、今後はサンリオキャラクターとともに、この取り組みをさらに盛り上げていきます！

また、InstagramやTwitterでふるさと納税の情報を発信していくので、ぜひフォローをお願いいたします。



Instagram・Twitterにつきましては、下記のQRコードよりご覧いただけますので、ぜひフォローをお願いいたします。

なお、九度山町民の皆様には、ふるさと納税の制度上、本町へご寄附いただいても返礼品をお送りできませんが、九度山町をPRしていくためにご協力いただければ幸いで



Instagram



Twitter

令和4年ウクライナ人道危機義援金箱の設置を延長いたします。

九度山町役場庁舎1階住民課窓口、ふるさとセンター1階及び道の駅「柿の郷くどやま」における義援金箱の設置は、令和4年5月末で終了予定でしたが、9月末まで延長となりました。引き続きよろしくお願いいたします。

なお、5月末現在、大勢の皆さんから寄せられました義援金の額は、246,758円となりました。

心温まる義援金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。



「匠の技 伝道師」による富有柿摘蓄研修会が開催されました

5月11日、中谷裕一さんの柿栽培技術を紹介するため、研修会が開催されました。中谷さんは、令和3年度に和歌山県知事から富有柿の高糖度栽培技術の中で、摘蓄や摘果、肥培管理や整枝剪定に卓越した技術を持つ農業者として、「匠の技 伝道師」に認定されました。

研修会では、一般的な摘蓄の方法と中谷さんがおこなっている摘蓄の方法を比較して実演したあと、実際に参加者も摘蓄を行いながら指導を受けていました。

今後も、柿の栽培に合わせて、不定期で研修会が開催される予定です。



行政相談委員へ感謝状が贈呈されました

この度、行政相談員の松嶋好朗さんに、総務省和歌山行政監視行政相談センター所長から感謝状が贈呈されました。

松嶋さんは、平成31年4月、九度山町担当の行政相談委員に委嘱されてから、九度山町ふるさとセンターにおいて定例行政相談所を毎月開設するなど委員活動に尽力されました。

町のために尽力されたご功労・ご功績に対し、心から敬意を表するとともに、受賞をお喜びいたします。



九度山町と一般財団法人地域活性化センターとの 地方創生に向けた人材育成に関する連携協定締結式

5月16日、九度山町と一般財団法人地域活性化センターとの地方創生に向けた人材育成に関する連携協定が締結されました。締結式には、一般財団法人地域活性化センター理事長の椎川忍さんが来庁し、町長とともに、協定書に署名されました。

この協定では、少子高齢化、人口減少に伴う地域課題について、職員と住民による課題解決に向けた取り組みが増えることが予想されるため、職員にとって必要な、相手の求めていることを引き出す「コミュニケーション力」や、その課題の整理や課をまたぐような場合の調整などの「マネジメント力」、またそれらを施策に反映し、できる限り住民の要請に応えることのできる「問題解決力」を備えた職員を育成することを目的としています。

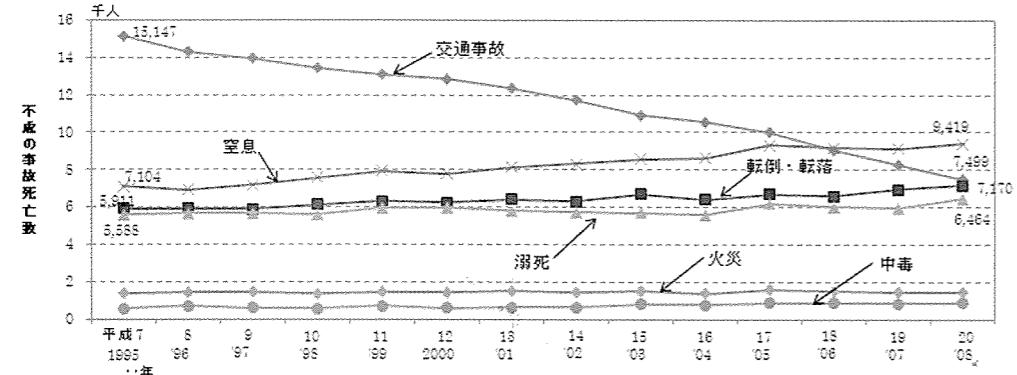


転倒予防

リハビリテーション科療法士長 山本義男

厚生労働省の統計によると、毎年全国で約6000～7000人が、転倒・転落により亡くなられており、死亡原因としては全体の10%前後になります。特に高齢者においては加齢による基礎的な運動能力の低下によりその数は上昇し、転倒・転落による死者は60歳以上が約85%を占めています。

主な不慮の事故の種類別にみた死亡数の年次推移 -平成7～20年-



また高齢者は骨粗鬆症などにより、転倒した際に高頻度で骨折を併発します。さらにその骨折が誘因となり介護が必要になる方が多くいらっしゃるのが現状で、転倒による骨折は毎年介護が必要となった原因の第3位～5位となっています。そのため高齢者はとりわけ転倒を予防する必要があります。それでは、転倒しないために日頃からどのようなことを行えばよいのでしょうか？転倒の原因として、まず下半身を中心とした筋力低下やバランス機能障害等が転倒のリスクを高めるとされています。そのため筋力とバランス能力の強化を含んだ複合的な運動が特に重要になってきます。

具体的には、テーブルや壁に手をついて片足で立ったり、踵やつま先を上げて立つ運動や椅子を使ってゆっくりと立ったり座ったりする運動などがあります。毎日少しづつ運動することで筋力やバランス能力が改善し、転倒を予防することができます。また、服薬中のお薬にも注意が必要があります。お薬の中にはめまいやふらつき、眠くなったり筋肉を弛緩させたりするような副作用があるものもあり、転倒につながる場合があります。ですのでお薬手帳などを利用して服薬管理を行い、様子がおかしい時は医師や薬剤師に相談することをお勧めします。その他にも転倒の原因となるものはたくさんあり、その予防対策も人によって様々です。何かおかしいと思われたら、かかりつけ医や当科にご相談ください。

柿の木オーナーを募集しています

柿の木のオーナーになってみませんか？

自分で柿の木を選び、選んだ柿の木にオーナーの名札をつけます。そして、秋には自分の手で収穫して味わいます。買った柿とは、ひと味違った贅沢を堪能することができます。

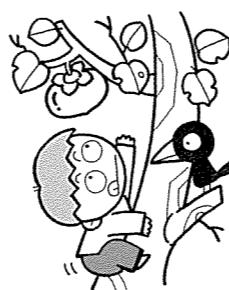
■値段 1本 28,000円

■収穫時期 柿の収穫時期は、11月上旬から下旬となります。
都合の良い日に収穫に来てください。

■選木会 9月上旬に現地柿園で柿の木を選ぶ選木会を開催します。
欠席の場合は、こちらで柿の木を選定いたします。

■募集締切 8月15日（月）

■問い合わせ 柿の里振興公社（☎54-9966）



硬式テニス近畿地区予選へ駒をすすめる！

5月1日、和歌山市つつじヶ丘テニスコートにおいて、和歌山県中学生テニス大会が開催され正野貴之さん（九度山中学校）が優秀な成績をおさめ、6月25日に奈良県明日香庭球場で開催される全国中学生テニス選手権大会近畿地区予選へと駒をすすめました。

結果（敬称略）
男子 シングルの部 第3位 正野 貴之



ソフトテニスクラブが優秀な成績！！

5月7日・8日の2日間にわたり第39回和歌山県小学生ソフトテニス選手権大会が有田川町の金屋テニス公園で開催され、当クラブが優秀な成績をおさめました。なお、第3位までの入賞ペアは、7月28日～31日に秋田県大館市で開催される第39回全日本小学生ソフトテニス選手権大会に出場します。また、入賞ペアは、7月9日・10日に京都府舞鶴市で開催される第30回近畿小学生ソフトテニス選手権大会に出場します。

結果（敬称略）

男子の部 第5位 秋山 健太郎（6年）・兒玉 駿之介（6年）ペア
女子の部 第3位 福井 穂（6年）・山田 ゆり（6年）ペア
第5位 北林 凜香（6年）・和田 澄里（6年）ペア
一一 松浦 杏梨（6年）・長畠 樹里（6年）ペア



後列左から 和田さん、北林さん、秋山さん、兒玉さん
前列左から 福井さん、山田さん、松浦さん、長畠さん

資源ごみ分別のお願い

最近資源ごみ（プラスチック製容器包装、ペットボトル、缶類、ビン類）について、分別の間違いや汚れた物が入っている事例が多くあります。リサイクル維持のために、特に左記の点を守っていただくようお願いします。

○それぞれ、左のマークの付いているごみだけを入れてくれださい。



|| アルミニウム



|| スチール



|| ペットボトル



|| プラスチック製容器包装



※不明な点がありましたら、お問い合わせください。
■問い合わせ 住民課（☎54-12019）

○どのごみも中身を残さず、きれいに洗ってください。
○ペットボトルは、ラベルとキャップを外してください。
○缶類やビン類については、飲食料用のものだけが対象です。

九度山町学生緊急支援給付金について

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、世帯収入・アルバイト収入の減少により、大学等での修学の継続に支障をきたしている学生を支援します。

■給付額 学生一人に対して10万円

■対象者 大学（大学院を含む）・短期大学・高等専門学校（第4・5学年）・専門学校に在籍している者（詳しくは九度山町のホームページをご覧ください）

■申請期間 令和4年4月1日～令和4年12月28日

■申請方法 九度山町学生緊急支援給付金交付申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添付してください。

- ・大学等の在学証明書（学生証）のコピー
- ・保護者の住民票（コピー可）
- ・令和4年1月以降の2ヶ月分で、
アルバイト収入の減少（20%以上減少）、
保護者の世帯収入の減少（20%以上減少）
が比較できる支給明細書等のコピー



※詳しくは九度山町のホームページをご覧ください。申請にあたってのご相談も受け付けております。

<問い合わせ> 教育委員会 学校教育課 (☎) 54-2019 (FAX) 54-4670



終活のために、家族のために！

自筆証書遺言書保管制度
のご利用を！

あなたの**遺言書**、
法務局(国)が守ります。

遺言書は、遺言者の死後に、財産の
処分や相続分の指定などについて、
法的な効果を持ちます。

相続であなたの意思を実現させるためには、遺言書が必要です。



和歌山地方法務局橋本支局
0736-32-0206

遺言書ほかんガル